



株式会社 ファルマ

弘前市北横町 19-1
Tel 0172-37-6016(代)

発行：編集委員会
印刷：小野印刷

■ 第 103 号 ■

全日本民医連 学術運動交流集会 in 大阪

弘前調剤センター 薬事課 課長 工藤 敏子

10月9日(金)〜10日(土)にかけて全日本民医連学術運動交流集会が大阪で開催され、全国から1300人が参加しました。

1日目は「憲法が活きる自治体を目指して」と題して、長野県阿智村の前村長・岡庭一雄氏の講演が行われました。憲法92条は、中央政府に対して地方公共団体が地方自治権を有することを認めたものであり、民主的な国をつくっていくための重要な仕組みとして位置づけられていたことが理解

できました。「自治とは自分たちが決めて自分たちが実践することを基本とし、どこからでも干渉されることのない」との言葉が印象的でした。私たちが一人一人が主体的に動き、権利を主張していくことが求められていると強く感じることができました。

2日目は5つの会場に分かれて、テーマ別セッションが行われ、国際フォーラムに参加しました。フランス代表と韓国代表の方から、社会保障分野における新自由主義による市場営利化の現状や格差社会の現状が報



交流集会に参加した相馬薬局長(左)と工藤課長

告されると共に、運動のあり方等、学ぶべき点が多くありました。全国の民医連事業所の取り組みから、民医連綱領はまさに今、私たちの物差しとなつて方向性を示してくれていると確信をもつことができた集会となりました。

10・22 憲法いかし いのちまもる国民集会 in 東京

弘前調剤センター 主任補佐 高橋 和希

10月22日(木) 日比谷野外音楽堂にて、「10・22憲法いかし いのちまもる国民集会」が開催されました。医師、看護師、介護士、患者それぞれの立場から、社会保障の充実・戦争法廃止・医療情勢の問題を訴えていきました。精神科医の香山リカさんから「このような運動は一人が頑張っても続かない、頑張りすぎないように助け合つて交代しながら続けていきましょう」という精神科医らしい発言がありました。ファルマとしての運動も、声をかけ合つて、負担が集中しないように続けていくことが大事であると感じました。集会後には、銀座パレードが行われ、「憲法25条をまもれ! 医師・看護師を増やせ! 平和憲法をまもれ!」と力強くアピールしました。

きました。戦争法が成立してしまつたこともあり、ますます参加者(国民)の団結力が強まっています。実感しました。いのちがどれだけ重いもので、一つのいのちを守ることで、一つだけ大変かを知っている私たち医療人は、いのちが軽んじられているこの世の中にメスを入れていかなければいけないと感じました。



県連参加者とパチリ(前列右:高橋薬剤師)

中央社会保障学校 in 横浜

本部 次長 舘田 総子

10月15日(木)〜17日(土)、神奈川県横浜市で第43回中央社会保障学校が開催されました。参加者は460名、会場は熱気に溢れていました。私は4つの講演とシンポジウムに参加しました。

初日の第1講演では、ジャーナリスト堤未果氏より、国民皆保険制度の危機的な状況やTPP導入の危険な狙いなどを学びました。日本とアメリカの医療の違いに驚き、アメリカの医療は医療行為の買い物をしているイメージだということや、医療は金持ちのステータスという状況で、日本ではあり得ないことが普通

となつている状況に恐ろしさを感じました。第2講演は、基地問題をはじめ政府と沖縄の間にはかつてない深刻な亀裂が起つてきている実態を紹介していただきました。今、私たちが沖縄の問題を考える上で必要なことは、「真実を知ること」と学びました。

2日目は「最低賃金裁判と社会保障」と題し、最低賃金1000円以上を勝ち取るたかひについて報告がありました。続いての第4講演が「戦後70年・岐路に立つ日本の平和・憲法・社会保障」。講師は「全国で

広がつた運動の成果は平和・憲法の生きる日本への展望を切り開いた」と話し、安倍政権をいかに早く退陣させることが、戦争する国づくりを止めさせる近道であると訴えました。午後は「社会保障解体を許すな! 安全・安心の医療・介護の実現を」のシンポジウム。基調講演と、医療や介護・福祉の現場から、それぞれの立場で現場の実態報告がありました。

全ての講演を通し感じたことは、日本国憲法が本当に素晴らしいもので世界に誇れるものだという事です。当たり前の医療、福祉、



一緒に参加した石田市議(中央)・寺内大阪社保協事務局長(右)と舘田次長(左)

新入職員紹介

弘前調剤センター 薬事課 阿部 由希子



この度入社いたしました阿部由希子と申します。岩手県花巻市から引越

しをしてきました。特技は中学から始めた剣道です。勝負事はあまり好きではないのですが、剣道の試合を通して相手を敬う心を学びました。

医療関係のお仕事は初めてで、わからないことがたくさんありますが、皆様には優しく丁寧に教えていただけて、とても感謝しています。精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。

原発再稼働STOP! 交流集会 in 青森

弘前調剤センター 薬剤師 盛 友莉恵

10月18日(日) 青森市リンクステーションにて行われた「原発再稼働STOP! 交流集会 in 青森」に参加しました。当日は全国から240名が集まりました。

特別講演「青森県内の原子力施設の適合性審査請求の問題点」・「下北半島の原発・核燃サイクル施設の耐震安全性」では、原発の安全性の不透明さが浮き彫りになっている現状や、事故が起きた際の避難計画の無謀さについて発表されました。県内の避難民7万3千人の想定に対して292人で訓練を行いました。適合性が審査対象となっています。道路の寸断による食糧や水の確保・供給問題や避難ルートが極めて困難と予想される結果となったそう

特別講演「青森県内の原子力施設の適合性審査請求の問題点」・「下北半島の原発・核燃サイクル施設の耐震安全性」では、原発の安全性の不透明さが浮き彫りになっている現状や、事故が起きた際の避難計画の無謀さについて発表されました。県内の避難民7万3千人の想定に対して292人で訓練を行いました。適合性が審査対象となっています。道路の寸断による食糧や水の確保・供給問題や避難ルートが極めて困難と予想される結果となったそう



講師の伊東達也氏

実務実習生アンケート

弘前調剤センターでは9月7日〜11月20日まで、2名の学生が実務実習を行っています。もうすぐ実務実習は終わりますが、実務実習生のお二人にアンケートをお願いしました。

【齋藤 麻椰さん】

Q1 自己紹介をお願いします。

青森大学5年生の齋藤麻椰です。黒石市出身、趣味は読書です。

Q2 なぜ薬学部への進学を選ばれましたか？

青森県の薬剤師不足を知り、地域医療に貢献したいと思ったので。

また、高校生の時に当時青森大学の准教授だった方から、生薬学の講義を受け、生薬に興味をもったこともきっかけの一つです。

Q3 もうすぐ実習が終了してしましますが、弊社の印象や実習をやってみていかがだったでしょうか？

当初は大きい薬局だし、忙しくて大変だろうなと身構えていましたが、皆さん気さくに話しかけてくださって、とても雰囲気の良いところだと思いました。薬局でしか学べないことをたくさん学ぶことができ、充実した11週間でした。ありがとうございました。

【渡邊 美里さん】

Q1 自己紹介をお願いします。

名前は渡邊美里、出身は黒石市です。趣味はスポーツ観戦で、特にフットサルが好きで、自分でもやっています。

Q2 なぜ薬学部への進学を選ばれましたか？

幼い頃から医療系に興味があり、病気を治す薬を自分の手でお渡ししたいと思いい、薬学部を希望しました。

Q3 もうすぐ実習が終了してしましますが、弊社の印象や実習をやってみていかがだったでしょうか？

スタッフの皆さんが優しく丁寧に指導してくださりました。ありがとうございました。終わってしましたのは寂しいですが、成長できた部分も多いので、今後の勉強に活かしていきたいです。



渡邊さん(左)と齋藤さん

あの頃のわたし

ファルマ ーツ谷薬局 須藤 江利加

幼稚園から小学校まで、私はとても病弱でいつも熱を出し病院のお世話になっていました。

その為、外で遊ぶことがあまりなく、専ら家の中で絵を描いて過ごすことが多かったです。

当時大人気だったセーラームーンばかり描いていました。子供の頃というのは自分でいうのも恥ずかしいですが純粋なもので、絵を描いている自分が、頭の中ではセーラームーンになってしまうのです。私にとっては絵を描いている時が一番楽しい時間でした。

先ほど病弱だったという話をしましたが、子供の頃はとにかく薬を飲むのが苦手で、錠剤しか飲めず、粉薬は飲むたびにほぼ吐いていました。そのうえ野菜はほとんど食べられず、冷たくなったご飯も絶対に食べられなかったので、食が細く今からは考えられないほどガリガリでした(笑)

細かった頃の自分に何度戻りたいと思ったことか...

私の体を考えてだと思いますが、はちみつ大根という物を無理やり親に食べさせられたことが今でもトラウマです。

それでも、ちょっとずつ色々な物が食べられるようになり、お陰様で今の私が出来上がりました。

そんな私も来年は30歳を迎えます。今が「あの頃」になっていくこの時を大切に生きていきたいと思います。



ファルマの画伯は子どもの頃から絵を描くのがやっぱり大好きでした!

「あの頃のわたし」シリーズは今号で終了します。次号から始まる新シリーズにご期待下さい。

県共済野球・ソフトボール大会

10月11日(日)岩木川河川敷で県共済野球・ソフトボール大会がありました。大会数週間前から就業後や土曜日の午後この日のために楽しく練習しました。が結果は...。来年に期待しましょう!



この後大雨が!!でも大雨の中楽しくBBQしました

新専門医制度学習会

10月14日(水)社内にて「新専門医制度学習会」を開催しました。講師は県連弘前事務所柳谷次長と当社の齋藤さんでした。



新専門医制度について分かりやすく説明してくれた齋藤さん

タクシーチケット廃止反対を求める懇談

10月22日(木)中弘社保協による在宅心身障がい者へのタクシーチケット廃止反対を求める弘前市との懇談にファルマから高松常務と工藤課長が参加しました。



弘前市との懇談の様子

ファルマ社員旅行

10月31日(土)〜11月1日(日)にかけて仙台・松島に社員旅行へ行きました。2日目は東松島市へ被災地視察に行きました。



日本三景の松島で集合写真